



「NPO 法人ゆうわ会機関」の力強い趣旨活動

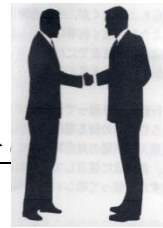
国から戦後処理を依頼された石井 常立総裁が その時代の各検事総長始め国を象徴する多くの法律家や学識経験者等々にて祭政会を形成し戦後処理を続ける中で、渡辺信一がその理事長と共に内閣府から NPO 法人ゆうわ会の認証を受け、下記 当機関と共に約 70 年以上に亘り この乱れた国家社会の様々な危機管理対策として力強く何事にも屈する事無く見識的気骨有る当武道連盟と共に人の為、社会の為、そして人に必要とされる団体として青少年達が明るく住み良い環境づくりとして遂行中です。

「当ゆうわ会機関の活動内容」とは

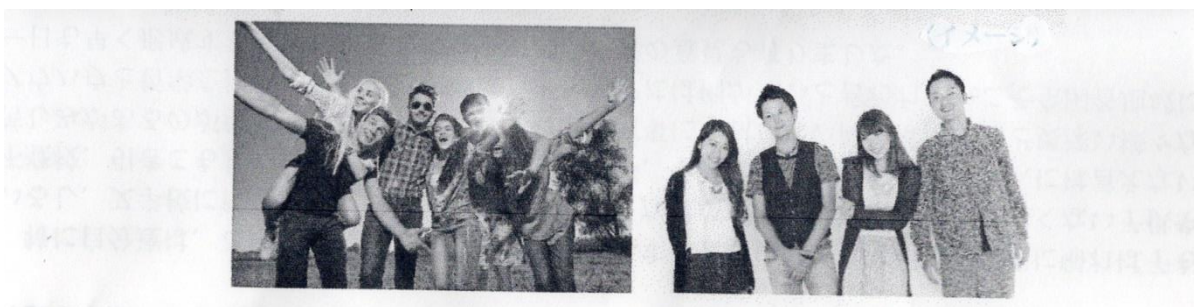
※ 警視庁・県警公安委員会暴対法責任者連盟

国家公安検察「市民を守る見守り隊」が中心となり遂行

- 1、警察を含めた政府、自治体に対し声の届かない一般庶民 各界各層の方々
様々な社会的重大な問題の追求及び提言窓口として取り組んでいます。



- 2、各企業を含めた反社会的勢力との金銭トラブルの解決相談の窓口
- 3、福島の 3.11 原発事故に対する危険なトン袋や放射水汚染の利権絡みの追求
- 4、我が国初 裁判に巻き込まれない為の公平中立仲裁の相談窓口
- 5、政治、政府、自治体の管理職のプロ的存在を目指す若者達や健康で気骨ある有能な男女問わない定年退職者含む専門の我が国初と評される、仮称「国際ゆうわ大学院大学」の形成の下準備
- 6、その他 政府、自治体では手の出せない様々な社会的問題の相談の窓口



※ この乱れた政府、自治体が借金地獄を作り続けている現政権に対し、ゆうわ会の趣旨に則り、極短期間にこの莫大な借金返済の責任追求を共にすべく、我々若者達も自分達の未来を案じて立ち上がる環境づくりとし、戦後の若者達が極短期間に世界最大の経済大国を作り上げたように、僕達も多くの仲間にも広く呼び掛ける為のスポンサーとしてネットでクラウドファンディング（CF）等を活用もしつつ 力強く活動する為に全国民の皆様方にご支援ご協力をお願いを申し上げます。